

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		非核平和推進事業		担当課	秘書課	担当係	広報係	管理番号	1221	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等						
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		世界平和を願うすべての国の人々と手を携えることを誓い、平成18年9月28日に「非核平和都市」を宣言。								
目的 ※何のために		市民に対して、平和の尊さと戦争の悲惨さを後世まで伝えるため								
対象 ※誰・何を対象に		市民のかた								
手段 ※どのように		非核平和を訴える懸垂幕の掲出や、非核平和イベントの開催、非核平和の推進に関する活動団体の支援を行う。また、過去の映画会で上映した作品のDVDを購入し図書館で貸し出しをするなどしていく								
成果 ※何を求めるか		市民の非核平和への関心が高まる。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	2	広報広聴費	非核平和推進事業	149,964
本事業の 主な業務		・ 非核平和推進団体の支援					・			
		・ 非核平和イベントの開催					・			
		・ 関連DVDの貸し出し					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
年度別計画								
事業費	予算（現額）	272, 000	162, 000	168, 000	168, 000			
	決算額	136, 320	149, 964	0	0			
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0	0		
		一般財源	136, 320	149, 964	168, 000	168, 000		
人件費	従事職員数（人）	0. 26	0. 26	0. 26	0. 26			
	人件費相当試算※	2, 018, 098	2, 046, 085	2, 131, 061	2, 131, 061			
総事業費試算		2, 154, 418	2, 196, 049	2, 299, 061	2, 299, 061			

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	イベント開催回数	目標値	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
		実績値	1.00							
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年1回のイベントを維持することを、各年の目標値として設定している / 実施回数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	イベント参加者数	目標値	人	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	
		実績値	1,819.00							
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市民ギャラリーの類似イベント人数などから算定 / 受付簿・整理券などによる実数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	今年度は、多くのかたに展示を見てもらえるよう、アリオ深谷のリニューアルオープン後の9月に、連休含む5日間で企画し、広島・長崎の原爆に関するパネルに加えて、広島の高校生が描いた原爆の絵を、原爆資料館へ借用を行いプリントアウトしたものを展示した。 また、DVDの貸し出しや懸垂幕の掲出なども予定通り行うことができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	会場をショッピングセンターにしたことで、多くのかたに、平和の尊さや戦争の悲惨さについて触れていただくことができた。また、展示内容も毎年、変更を加えており、今回も新しい展示を行うことで、市民に理解を深めていただける機会とすることができた。
			評価者 広報係長 深町 裕子

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	限られたコストで、多くのかたに非核平和に関する情報に触れていただけるよう、日時を幅広く設定できるパネル展の手法をとり、多くのかたに平和の尊さや戦争の悲惨さを考えるきっかけを作ることができている。
			評価者 広報係長 深町 裕子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	非核平和推進事業	担当課	秘書課	担当係	広報係	管理番号	1221
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		本事業の柱となるパネル展では、工夫を凝らしマンネリとならないよう努めている。一人でも多くのかたに平和の尊さと戦争の悲惨さを伝えられるように、集まりやすい場所を選定し、魅力ある内容を展開していく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	秘書課長 塚原 陽一				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

